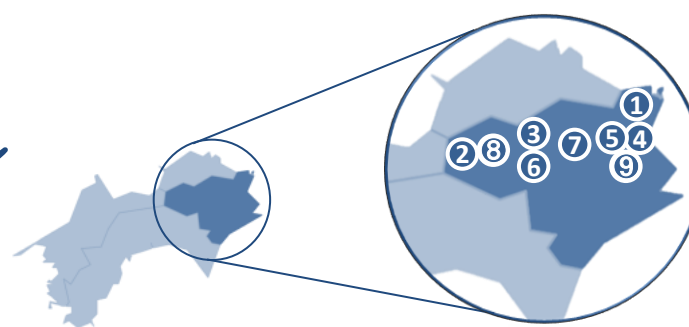




わたしたちの青少年赤十字 ～西・東～



徳島県内の295校(平成29年4月現在)が加盟している青少年赤十字。
 それぞれの加盟校で創意工夫した活動が行われています。
 今回、平成28年度に行われた県内9校の「気づき・考え・実行する」活動をみなさんにご紹介します。



ドイツ・リュネブルグ市 親善使節団との交流

鳴門市大麻中学校・・・①

ドイツ・リュネブルグ市からホームステイを受け入れ、交流を図りました。

6日間の交流では、英語でコミュニケーションを取りながら書道やクッキング教室なども体験し、ドイツとの学校生活の違いと英語の必要性を実感しました。

「おもてなしの心」で積極的に交流し、「国際理解・親善」に繋がる活動となりました。



救急法講習会・着衣泳教室

三好市立井内小学校・・・②

日本赤十字社から講師を招き、保護者と児童、教職員が一次救命処置(心肺蘇生+AED)を学びました。

また、鳴門教育大学の協力のもと、体育の授業の一環として、着衣泳法を学習しました。外部講師の専門的な指導により、命の大切さを改めて実感する学習となりました。



「誰かの役に立つこと」

徳島県立脇町高等学校・・・③

JRC部での活動を通して、自分達の価値観を大きく変えることができました。献血や募金を呼びかける中で、現状を知り、人の優しさに触れることができました。

助け合いの精神の尊さを改めて感じ、この経験を実生活にも繋げていきたいと思います。



ハイゼックス（炊飯袋）で炊き出し訓練

徳島市城西中学校・・・④

2年生全員で、カレーの炊き出しに挑戦しました。



徳島市立高等学校・・・⑤

わかめご飯の炊き出しをしました。また、JRC部員が新聞食器の作り方を事前に調べて練習し、当日は他の生徒への指導を行いました。



海外で困っている人達に

美馬市立穴吹小学校・・・⑥

新旧児童会役員が各クラスで募金を呼びかけ、海外で困っている人達の支援をしています。

児童や保護者の方もとても協力的で毎年8割以上の協力があり、学校全体に「優しさの輪」が広がっています。



みんなの力を合わせよう

吉野川市立川島小学校・・・⑦

募金活動や学校周辺の清掃活動をみんなで協力しながら行っています。朝の活動の時間に、分担を決めた教室に募金を呼びかけるなど全校で力を合わせて活動しています。

決意を胸に刻んだ加盟登録式

徳島市南部中学校・・・⑨

青少年赤十字加盟登録式を行い、赤十字の精神に基づき、人のために尽くすことを誓いました。

また、自分自身がやってみようと思うことを決意表明として発表しました。

困っている人や苦しんでいる人を見たら手を差し伸べるやさしい心、主体的に行動できる強い心をもてる生徒が育っています。



施設訪問・地域清掃活動

徳島県立つるぎ高等学校・・・⑧

つるぎ高校JRC部は、「ボランティアとは自由意志でするもの」という点を尊重し、生徒自身が自主的に楽しみながら活動しています。

主な活動として、学校周辺のゴミ拾いや、地域や施設のイベントでのボランティアを行っています。活動をしていると地域の人達から声をかけてもらうことがあり、自分達が役に立っていると思うとやる気が出てきます。

